



とうみ 東御 市議会だより

TOMI

Vol.6 2005 8/1



湯の丸のレンゲつつじ



のろしを望む（外山城にて）



あがったぞ、のろしが（祢津城山）

第2回定例会

第2回定例会…………… 2～3P
各常任委員会…………… 4～6P
一般質問…………… 7～14P

議会のうごき…………… 15P
私の一言…………… 16P



第2回定例会

平成17年6月定例会が6月2日に開会し、16日間の日程で開かれました。補正、条例など17議案を審議し、原案のとおり可決しました。

補正予算

○専決処分承認

平成16年度一般会計補正予算は、地方交付税などが確定し、増額となったことに伴い各基金に積み立てるなど最後の財源調整と、各事業の決定により市債が確定したことにより、財源補正をするもので、4億5,780万円を追加し、総額1億2億4,161万円となりました。

主なものは、歳入で地方交付税2億5,528万円、自動車重量税と税3,715万円、地方消費税交付金3,515万円、歳出では、財政調整基金積立金2億9,300万円、公共施設整備基金積立金2億3,990万円(市営バス運営基金及び地域特別賃貸住宅事業特別会計の廃止に伴う精算金等の積立)、医療福祉整備基金積立金2,774万円



議案審議をすすめる議場内

(診療所特別会計の廃止に伴う会計精算金分の積立) 広域入所委託料251万円 東御市以外の市町村の保育園に委託実施する事業に要する費用のうち、上田市への委託児童にかかわる超過負担分です。

この他には、

○東御市地域特別賃貸住宅事業特別会計補正予算
○東御市農業集落排水事業特別会計補正予算

○東御市診療所特別会計補正予算
○東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計補正予算
等の専決処分を承認しました。

なお、平成16年度の繰越明許費は、一般会計で、農産物加工施設建設工事、和コミュニティセンター建設工事、田中中央団地建設工事など12件で総額4億1,374万円の繰越しをして事業を実施したい旨の報告がされました。

(左表参照)

事業名	単位：万円	
	金額	翌年度繰越額
東御市のうた制作事業	500	500
職員駐車場整備工事	367	367
総合計画策定事業	50	43
市単土地改良事業	427	427
物産センター改築工事	1,960	1,890
農産物加工施設建設工事	18,692	9,082
湯の丸牧場柵改良工事	260	260
湯の丸高原あづまや設置工事	155	155
公共サイン設置工事	4,000	4,000
田中293号線市道改良工事	7,209	5,842
田中中央団地建設工事	12,645	9,071
和コミュニティセンター建設工事	13,853	9,737
合計	60,118	41,374

「用語の解説」
専決処分とは!!
議会の議決または決定が必要な案件でも法律に定められた事由に該当する場合に、首長が議会に代わって決めることをいいます。
①必要な時期までに議会の議決または決定が得られなかったとき。
②議会を招集する暇がないと認めるとき。
③議会が成立しないため議決または決定が得られないとき。
この外、議会に属する輕易な事項で、議決によりあらかじめ議会から委任されたときとされています。しかし、専決処分した案件は次の議会に報告し、承認を得なければなりません。
(地方自治法179・180条)
なお、東御市における専決処分の限度額は3,000万円です。

繰越明許とは!!
歳出予算の一部でその性質上または予算成立後の事由により、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して実施することが認められています。
(地方自治法213条)

農産物加工施設条例など

9議案を可決

7月オープンする農産物加工施設条例や「痴呆」を「認知症」に改める東御市在宅介護支援センター条例等の一部を改正する条例などを可決しました

東御警察署設置を求める意見書など4議案を可決し、県、国へ送付。

○東御警察署設置を求める意見書

(要旨) 長野県下18市の内、警察署の設置されていない市は東御市のみである。また、新東御市は警察署の管轄区域が異なる町村が合併したことにより、合併当初から別々に進められている交通安全、防犯協会など警察にかかわる多くの活動の一本化が強く望まれる。

▼提出先 長野県知事、長野県警察本部長

○地方議会制度の充実強化に関する意見書(要旨) 議長に議会招集権を付与すること、委員会にも議案提出権を認めること、議会に附属機関の設置を可能とすること、専決処分の要件を見直すこと、議決権を拡大することなど、地方議会の機能強化及びその活性化のため、抜本的な制度改正が図られるよう強く求める。

▼提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣

○地方六団体改革案の早期実現に関する意見書

(要旨) 政府においては、平成5年の衆・参両院による地方分権推進に関する全会一致の国会決議をはじめ、地方分権一括法の施行といった国民の意思を改めて確認し、真の「三位一体の改革」の実現を図るため、残された課題について、地方六団体の提案を十分踏まえ、改革案の実現を強く求める。

▼提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、郵政民営化・経済財政政策担当大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済財政諮問会議

○高齢者虐待防止法の制定を求める意見書

(要旨) 高齢者虐待の定義を明確にすることをはじめ、虐待防止と早期保護への具体的な仕組みづくりが急務であり、地域社会全体として高齢者の人権を守る体制を充実させ、虐待防止のための具体的な対策を早急に実現するため、高齢者虐待防止法の制定を強く要望する。

▼提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣



農産物加工施設(東町)



建設中の専門学校(田中)

委員会報告

総務文教

非常勤消防団員の退職報償金の改正などを審査

当委員会は6月14・15日の二日間、付託された条例案3件と請願・陳情（継続1・新規3）の審査、ならびに市内の現地調査を実施した。条例案の2件は、いずれも法改正に伴うもので、一つは、「東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例」案で、主に公務災害による傷害等の用語の整備にかかわる改正であり、他の一件は「東御市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例」案で、非常勤消防団員の退職年数に配慮した支給額の改正を求めるものである。この審査過程において、一度、退団し報償金の給付を受けた場合、再度、入団した場合、再度の入団後の実績年数による支給となることなどが話し合われた。いずれも、この消防団関係の改正条例案は全員一致で「可決すべきも



今年行われたポンプ操法大会

この案件の審議の時点で、全国的には、平成11年3月には3,232あった市町村が2,372となり、平成18年3月末には1,822となる予定であることなどが話し合われた。

4件の請願・陳情を審査

陳情・請願については、継続審査となっていた教育基本法の改定でなく、その理念の実現を求める意見書の採択を求める陳情は、国の基本法である憲法の理念からみてても改定する必要はないという意見と、教育は国家100年の大計という立場から時流を考えつつも国民的議論を深める必要があるといった意見などが出され、多数決により継続審査となった。「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願書」については、三位一体改革の中で国庫補助負担金改革の動向をふまえて、より慎重に審査する必要があるとのことと継続審査となった。

では、ある程度の集団生活は必要であり、また、教育の向上には教職員の資質の向上が、さらに求められるのではないかなどの意見も出され、多数決で、不採択という審査結果となった。また、県への「30人規模学級の少、中全学年への早期拡大」（後略：14ページ参照）については、前請願と重なる議論もあり、多数決で不採択となった。



蔵書数が増えてきた市立図書館

社会福祉

人工透析患者の送迎サービスを採択

社会福祉委員会は、今議会において付託された条例1件と、継続審査になっていた6件の議案について慎重に審査をしました。東御市在宅介護支援センター条例等の一部を改正する条例は、条文中の「痴呆」を「認知症」に変更することが主なもので、原案どおり可決しました。



活躍するリフトカー

継続審査に付されていた請願・陳情6件の内、3件は採択・3件は不採択と決定をしました。採択をした中の「人工透析患者の送迎サービスの実施に関しての陳情」と「透析医療の充実に関する陳情」については、市民病院においても医師の確保ができれば充実をしていきたいとの意向もあり、市内30余名の方々が、近くの病院で透析治療が受けられるようにすることは大事なことで送迎も含め、充実すべきということで採択をしました。不採択をしたものの中で「新張区横堰・熊沢地籍における宗教団体タイ国タ



田中保育園の「生ゴミ処理機」

しかしながら、このことについては、市・内外から四千余名の署名があることについては、重く受けとめるというのが全委員の意見であります。故に陳情は、不採択とするものの、双方の話を聞く中でそれぞれに言い分の違いがありました。このようなことが続くことは問題の解決にはならないので、今後はともに理解を深める努力をする一方、両者が話し合いが持てるよう調整を市に要望しました。

生ゴミ堆肥化施設を調査

当委員会の現地調査は6月14、15日の両日に行いました。熊沢地籍における宗教団体タンマガーイ寺院における可燃ゴミの減量化のための生ゴミの堆肥化を行っている、「鳴沢産業（下八重原）」と、生ゴミを提供している中央保育園、また処理機を使用して堆肥化をしている田中保育園を調査いたしました。



市政と問う

本定例会の一般質問は、6月9日・10日の2日間、
11人の議員が質問しました。要約してお知らせします。

問 第一次東御市総合計画について質問する。第一章の生活環境の整備について。千曲川の活用、水資源の有効な活用について、災害弱者に対する支援体制の強化について。

市長 水質汚濁の防止や水辺環境の美化、川と親しむ活動を進めたい。災害弱者の支援体制は、自治会、消防団、医療機関などと協力して進めていきたい。

問 第二章、産業の振興について、「海野宿」の観光、田中地区の賑わいづくり、農地の利活用について。

市長 市内の観光地を点から線にしていきたい。田中商店街の賑わいをつくりたい。農業基本条例により農地の利活用を進めたい。

問 第三章、健康・医療・福祉の充実について、「福祉の森とケアポートみまき」の連携、市民病院の充実、障害者の就労・社会参加について。

市長 医療・福祉の連携はやってい



小山義明 議員

問 アジア諸国との交流について

答 中国、韓国、タイ、フィリピン等と前向きに検討したい

る。市民病院の医師確保に努力している。障害者の就労・社会参加は市としても進めている。

問 第四章、教育・文化・スポーツ振興、学校評議員制度、生活文化都市、人権尊重の町づくりについて。

市長 学校評議員制度は、開かれた学校づくりに役立っている。生活文化都市づくりを進めている。人権尊重の町づくりは多面的に進めている。

問 第五章、住民と行政の協働。男



吉澤 武 議員

問 青少年保護条例の制定を条例の制定を検討する委員会を発足させる

問 青少年の健全な成長は、市民すべての願いであるが、とりまく環境は激変している。当市でも44台の



活用が望まれる千曲川河川敷

女共同参画、アジア諸国との交流、情報公開について。

市長 男女共同参画については多面的にすすめている。アジア諸国との交流は、中国、韓国、タイ、フィリピン等と前向きに検討したい。情報公開も進めたい。

産業建設

農産物加工施設と 降ひょう等による 農作物の被害状況を調査

当委員会は、付託された条例等3件の審査を実施し、14日にはひょう害、干ばつによる農作物の被害状況について現地調査を実施した。

加工組合が 自立できるまで支援を

東御市農産物加工施設条例について



干ばつ実地調査（北御牧地区）

では、地域の農産物を有効に活用し、農業の活性化と特産品の振興を図るために、インター流通団地内に建設した農産物加工施設の設置条例であり、施設の名称、位置、指定管理者による管理、業務内容、開館日時、利用料金等を定めたものである。なお審査過程の中で加工組合が自立できるまでは、市は積極的に支援していくべきであるという意見が多く出された。

この加工施設は、女性の強い要望により実現したものであるため、組合員160数名が一致団結、協力し研究を重ね女性起業家精神を十分発揮し、地域農産物のブランド化に努めるとともに販売体制の確立を図り一日も早く加工組合が自立し地域経済の発展に寄与されることを願うものである。

ひょう害の総額は
果樹・野菜で
8,125万円

去る6月4日の降ひょうによる被害状況について特に被害の大きい和地区の現地調査を実施した。

ひょう害総額は8,125万円となりぶどう、リンゴ、アスパラガスなど果樹、野菜に被害が出ている。特に西深井方面の巨峰は、全滅に近い園が多く、良い園と悪い園がはっきりしていた。農作業をしていた人の、

「巨峰が全滅し、お金にならなくともこれから農作業と消毒は、いつもの年のようにしなければならぬ。」と言っている姿が印象に残った。また、リンゴはほとんど回復不能な状況であった。

北御牧地区で 本格的な水源確保を

干ばつの被害については、東町では白菜等の野菜に多く被害が出ている。八重原、御牧原地区のため池は



ひょう害実地調査（和地区）

枯渇寸前であり、特に明神池はあと数日で全く水が無くなるという状況であり、新幹線用水をポンプアップしているが追いつかない状況であった。本格的な水源確保対策が今後の課題である。

また、御牧原では、プロッコリー、スイートコーン、馬鈴薯等野菜の被害が大きく、特に馬鈴薯は生育が悪くこれ以上干ばつが続けば種いもの量位しか収穫量が見込めないという状況であった。



「大丈夫、じきに元気になれるよ。」

市民病院事務長 3月

問 結婚してもなかなか子どもが... 市として、検討を進めたい



元気に遊ぶ子どもたち

問 市民病院の医師の体制が整わないこと不安が広まっている。現在の進捗状況は。 市民病院事務長 市民病院において、昨年11月に経営健全化計画を策定して経営改善に取り組んでいる。

答 この中で常勤医師の確保は緊急に対応しなければならぬ課題であるが、なかなかすぐには常勤医師が集まらないのが実情である。そこで、まず病院の将来像を描くところから始めており、この構想に基づき大学の医局などに医師の派遣をお願いし、理解を得ているところである。将来構想について概要を申し上げると、高度先端医療を行うより、むしろ全市民を対象とした医療や予防医療に力を入れる考えで、加えて市民が安心できる子育て支援対策として小児科を充実させる考えである。



小林宗雄 議員

問 市の少子化対策について、不妊治療に対して、市独自の助成は 市としてはいろいろな情報をもとに、検討を進めたい

答 市として、検討を進めたい

市として、検討を進めたい



長越修一 議員

問 市民病院の運営について 経営健全化に取り組んでいる



撤去が望まれる自動販売機

問 教育は明日の東御市を担う人材を育てる大変重要な役割を持っている。今日、子育てを取り巻く環境は核家族化、人間関係の希薄化など、社会状況の変化に起因する家庭教育力の低下など、決して適切であるとは言えない。 子どもたちが安心かつ安全な日常生活を送ることができるよう学校、家庭、地域社会の連携のもと、子どもの生活全体を通して適切な教育が行われることが必要と考え

携帯電話、インターネット、ゲームなど電子メディアやゲームの普及で子どもの意識、行動、生活スタイルなどが集団から個へと変化している。人間関係、社会のルール、公共心や自己規制などを身につけることが必要である。価値観の多様化する中、文部科学省では学校に出向き教職員、保護者、児童、生徒の生の声を聞くスクールミーティングを実施しているが、東御市教育委員会では、今の子どもたちの実態をどのようにして把握してい

児童・生徒の学習を参観し、先生方を指導する場にも同席し、このほか、運動会、音楽会の学校行事は担当の教育委員が参加している。各種研究発表会の公開授業、学校開放参観日など都合のつく委員が参加をしている。学校以外でも各委員が、子どもと接する努力をしている。



依田俊良 議員

問 児童・生徒の実態把握は 学校訪問をし、子どもと接する努力をしている



北御牧小学校ランチルーム風景

教育委員長 昨年から定例教育委員会

定してから、29台あったのが、2台に減ったという、塩尻市でも制定の動きがある。このままでは、県下で一番になってしまう。ぜひ制定を。 また、3歳までにテレビなどに長時間接することで、子どもの発育に悪影響を及ぼす可能性がある。ノーテレビデーを設けることで、明らかな変化が出ている。教育、保育、子育ての場で、知恵を出すことが必要。

産業建設部長 (一) 橋改修工事費 (二) 滋野駅南の整備の見直しは。 (三) 田中駅南口の構想は。バリアフリー化を進めるべきと思うが。 (三) 本海野駅誘致の計画に関連して、千曲川周辺をもっと整備し、子ども達が水に親しめるよう、観光客にも、宿泊して楽しんでもらえる環境を。

など、1,520万円を計上した。 (二) 検討委員会を組織して、市民参加型で設計を進めたい。南北自由通路ができることにより、北御牧方面からも便利になる。 (三) 市はの鉄道再生計画の中で、東御市域に新駅が盛り込まれている。今後、新駅の必要性、建設のは非など検討したい。

は「出雲会」という組織があつて活動をしているが、直接結婚に結びつくケースはほとんどないというのが現状である。

介護保険計画について

問 平成十二年四月に始まった介護保険制度が五年を経過し、介護保険制度の抜本改正にかかわる概要が示された。重度化防止と介護予防についての取り組みは。

社会福祉部長 高齢者人口が増大する中で統一的な体系のもとで介護予防サービスを総合的に提供できるシステムの確立を目指していきたい。また、介護保険の基本的な考え方は、でき得る限り在宅で自立した生

活を継続できるように支援することであり、介護保険制度を持続させることでもあると思われる。



住民基本台帳法の閲覧制度について市の対応は

問 閲覧に関する事務取扱規定を定め、プライバシー等の保護に注意を払っている

問 閲覧制度を悪用した事件等が発生しているが、住民基本台帳の閲覧時における対応と、閲覧に関する条例等を制定し、情報の悪用から市

民を保護することが必要ではないか。

民生福祉部長 当市は、東御市住民基本台帳等の閲覧に関する事務取

扱規定を定め、プライバシーの侵害等の発生を未然に防止し、基本的人権の擁護を図っている。条例の制定については、国の結論が出たところでも必要性も含め検討して参りたい。

する支援について伺いたい。

総務部長 市では現在二つの認可地縁団体があります。啓発と認可申請に対する支援については、団体の活動内容、設置の状況、また歴史的な経過等認可にかかわる内容等を十分に調査し、今後も市民の皆様からの相談等に応じて、その都度適切な支援に努めて参りたいと考えております。

自動体外式除細動器（AED）の導入について

問 心筋梗塞などでの心室細動を、もとに戻すには自動体外式除細動器が有効であり、救命率の上昇と安全性が確認されている。市の公共施設等への設置の取り組みを伺いたい。

総務部長 現在救急車などに二台のAEDを設置しているほか、講習会用の機器が一台ある。公共施設等への設置につきましては、活用性の高い施設への設置を検討していく。

地縁団体の法人化について

問 市での地縁団体の設置状況についての認識と自治会への啓発と認可申請に対



自動体外式除細動器（AED）

市民と行政の協働のまちづくりについて

問 積極的に行動する市民と市民の活動を支え、環境を整える努力をしたい

問 協働のまちづくりを推進する上で、分野ごと関心のある市民と担当課が一堂に会して、情報や課題を共有し、まちづくりへの思いや要望を出し合う「分野別まちづくり懇談会」を開催するとはいかがか。

市長 分権型社会となり、従来のように行政にだけ依存するのではなく、市民、地域、行政がそれぞれの役割を認識することが大切であり、市民の活動を誘発できる支援のあり方も検討する必要があると思う。

ホームページや広報による情報の提供、地域づくり活動補助金等活用し、活力ある地域づくりにつなげて欲しい。懇談会を希望する団体は、担当部署に相談を。

東御市男女共同参画プラン（仮称）の策

定中あたり、今までの推進の成果と課題をどのようにとらえているか。また、策定後の推進体制や推進条例制定の見通しは。

市長 成果として、性

別にとらわれず個人を尊重する意識が地域に根付いてきたと思う。

しかし、女性が担っている介護の現状、政策方針決定の場への参画、女性に対する暴力、社会通念等に依然として男性中心の考え方がある。また、男性も男らしさに縛られる余り、自分らしく伸びやかに生きる事ができない面があると思う。

子どもを安心して育てられるまちづくりを

問 乳幼児医療費の窓口無料化は適当ではない

ない。

教育長 栄養士の全校配置は財政状況から厳しいが県に増員を要望する。

産業振興について

問 市内4つの温泉施設は、連携して観光資源として生かすべきである。

田中商店街にとって、ベイシアの店は大きな打撃、痛手になるが、活性化対策はあるのか。ベシアを自治体が保有する公有地に



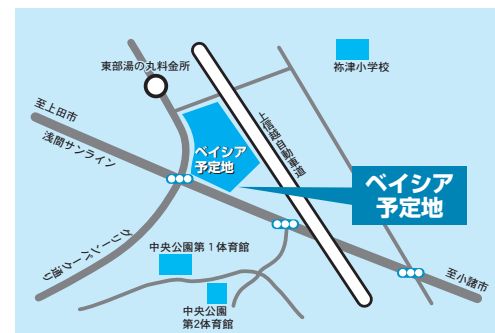
駅前ロータリーの市民による水まき

誘致するが、地元商店街を守るルールづくりが必要である。

産業建設部長 温泉施設は観光資源としての一体的な連携が不十分であった。両振興公社の統合も含め、今年度内に方向づけをしたい。

ベイスアのオープンは、来年2月頃である。これからは、地元商店街の皆さんによるまちづくりが重要である。行政も商工会などと連携して支援したい。ルールづくりは、出店の説明会の中で、どういう形がとれるのか検討したい。

その他、滋野コミュニティセンターの建設について質問し、19年度着工予定、市有地に、規模は人口等を考慮して等の回答を得ました。



三縄雅枝 議員

問 増加する児童虐待、DVに
対する対応は
答 広報などで啓発を図ると
もに、相談体制の充実を図り
対応をしていく

問 当市においての児童虐待とDVなどの相談窓口、それらについての対応、防止策について、また、ネットワークはどのような形になっているか？

民生福祉部長 増加する児童虐待、DVに対応するため、東御市児童虐待ネットワークを組織し、福祉、教育保健、医療、警察等の関連機関と連携し、防止とその啓発を行



中央保育園の野菜づくり

い、児童虐待を早期に発見し、児童とその家族への支援を行って参りたい。

廃食用油の燃料化について

問 家庭、学校、保育園等による使用済みの食用油をディーゼル燃料化しては？

民生福祉部長 バイオディーゼルは環境を守るといふ点ではメリッ

トがあるので先進事例に学ぶ必要がある。市の環境基本計画を策定する中で、多くの人の声を聞きながら今後研究をしていきたい。

市長 非常によいことだと思ってるが、量が確保できるかが問題。広域でも考えてみたいと思ってる。

公営墓地の設置について

問 上下管内において公営墓地が無いのは東御市だけである。様々な制約のない公営墓地を設置しては？

市長 以前にも話は上がったが、もう一度公営墓地の件で住民のいろいろな声を聞く中で検討してみるのが必要があるかと思ってる。

議会一般質問は

上田ケーブルビジョン(1チャンネル)で放映しています。



石和 大 議員

問 市職員の業務密度は深ま
るか
答 合併成果を生かす取り組み
を進めている

問 合併により職員一人当たりの担当業務数が減少し、より深い仕事ができるようになり、行政サービスはきめ細かくなったか。

市長 内容の濃い事務の進める体制に移行し、成果を市民サービスに生かす取り組みをしている。

問 情報公開と公聴の具体案は。

市長 ホームページを市民への情報提供手段の基軸にして、ケーブルテレビ網等を活用し情報の一元化を図る。「私のひとこと」については、個人へ回答し、市報でも知らせる。

管理職が直接市民に接する試みは

問 課長または補佐級の職員が、課を代表して市民の疑問や要望に対して、直接対応する住民サービスはできないか。市民が来庁した時に、「担当者が不在です。」という対応をなくともすむ体制づくりができるか。

市長 情報を共有化し、市民の目線に立つて、市役所は変わったな、よくなったなあとと思われる市政運営をしたい。

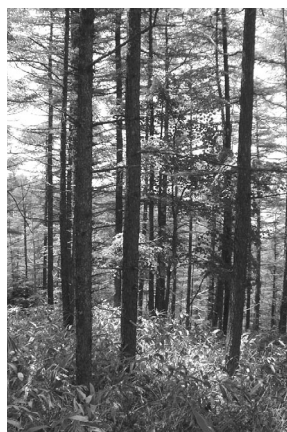
問 今、市が独自でできることは、現在の人材の中でさらに親身な行政サービスを進めることで、人間の温かさを感じる血の通った市政運営だと考える。この観点から工夫をする気持ちはあるか。市民と行政の協働では、ある面では市民の負担が増えることもある。それを市民に納得していただけるように、行政として努力する気持ちはあるか。



荻原利幸 議員

問 特例で80年生のからまつ林の延命措置を
答 法律により分収林契約の存続期間は80年を超えることができない

市長 市民の不安や疑問に 대응できるように対応したい。



伐採の期限が近づいている烏帽子下の分収林

問 今後の分収林計画は。

産業建設部長 新たに植林すると、1ヘクタール当たり150万円の施業経費がかかり、たとえ補助金があっても大きな財政支出が予想されるので、総合的に検討した中で今後の対応について結論を出していく。

問 市長は東御市の合併記念事業として、また環境保全記念林として残していく計画はないか。

市長 記念事業は16年度で終わって。記念植樹は機会があれば考え

てみていいかなと思ってる。

問 前久保池、弁天池の老朽化対策と、水路等改修費についての農家や関係区の負担の対応策は。

産業建設部長 弁天池は平成14年度、前久保池は平成15年度に県の緊急県単事業により漏水止め工事が実施され、セメント注入により漏水が著しく低減された。今後も引き続き県に要望し漏水止め工事を実施していきたい。東御市の4つの土地改良区からの申請に基づき緊急度の高いものから工事の予

議会のうごき

5月	9日	東御市観光協会役員会
	10日	NPO法人根っこ会総会 群馬県邑楽町議会視察来庁
	11日	第1回東御市民まつり実行委員会 北陸新幹線県沿線広域市町村連絡協議会総会
	12日	湯の丸高峰レクリエーションの森環境整備運営協議会 長野県消防庁、消防団長会議
	13日	小諸看護専門学校祭 産業建設委員会市有林調査
	14日	上田広域連合議会代表者会 東御ロータリー認証式
	16日	東御市観光協会総会
	17日	静岡県天竜市議会視察来庁 東御市商工会田中支会総会
	19日	和上ノ山活性化推進会議総会
	20日	東御市女性団体連絡協議会総会 浅間山麓産業振興推進協議会総会
	21日	第31回上小地区障害者スポーツ大会
	23日	上田広域連合議会
	24日～25日	全国市議会議長会総会
	24日	上田広域連合ゴミ処理施設検討委員会 みまき福祉会理事会
		東御市商工会通常総代会
	26日	議会運営委員会 上信越自動車道建設促進期成同盟会総会
		社会福祉協議会理事会
		東御警察署設置を求める市民推進大会
	27日	上小防犯協会連合会総会
	28日	千曲川犀川連合水防演習 自衛隊東御市父兄会総会
		浅間山麓医療シンポジウム
		東御市男女共同参画推進会議総会
	30日	東御市土地開発公社役員会
		ふれあいトロンセンター管理組合総会
	31日	東御市社会福祉協議会評議員会 浅間山麓総合開発株主総会
6月	1日	東御市都市計画審議会 分権改革日本実現全国大会
	2日	平成17年第2回定例会閉会
	3日	湯の丸高原山開き
	4日	和コミュニティセンター竣工式 東御市交通安全協会東部支部総会
	6日	全員協議会
	8日	東御市青少年育成市民会議総会

9日	平成17年第2回定例会一般質問
10日	平成17年第2回定例会一般質問
13日	平成17年第2回定例会総括質疑
14日	平成17年第2回定例会常任委員会
15日	平成17年第2回定例会常任委員会議会運営委員会
16日	正副常任委員長会議 東御警察署設置陳情（県、県警本部） 東御市建設業協会総会
17日	平成17年第2回定例会閉会日 議会だより編集委員会
19日	東御市消防操法・ラッパ吹奏大会
21日	和活性化懇談会
22日～24日	社会福祉委員会行政視察
22日	栃木県烏山町議会視察来庁 農産加工施設設立総会 東御市民まつり実行委員会 東御市生活改善推進協議会
23日～7月1日	姉妹都市マドラス市へ親善訪問 中野市合併記念式典
25日	湯の丸観光開発定時株主総会
27日	小県郡町村議員大会 埼玉県川里町議会視察来庁
28日	
29日～7月1日	産業建設委員会行政視察 真田町外二市共有財産組合臨時議会 北御牧地区子ども育成連絡協議会設立総会
2日	上田広域連合介護保険講演会
4日	上田広域連合代表者会 議会だより編集委員会
5日	みまき福祉会活動検討委員会 県道立科・小諸線整備促進期成同盟会総会 菅平・湯の丸山岳遭難防止対策協議会理事会
6日～9日	総務文教委員会行政視察
6日	福岡県うきはし市議会視察来庁
9日	身体教育医学研究所運営会議
10日	上小消防ポンプ操法大会
12日	議会だより編集会議 佐久市外一市水道企業団議会 鹿児島県串木野市議会視察来庁
14日～15日	北信越市議会議長会産業対策特別委員会
14日	上田バイパス第二期工区建設促進協議会総会 東北信9市議会正副委員長研修会 東御市工業振興会総会
19日	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会 川西保健衛生施設組合臨時議会
20日	埼玉県都幾川村議会視察来庁
20日～21日	長野県市議会議長会総会
22日	真田町外二市共有財産組合委員会
23日	社会福祉大会
25日	北佐久郡老人福祉施設組合議会
25日	上田バイパス事業化促進委員会総会
26日	上信自動車道建設促進期成同盟会総会
28日	北信越市議会議長会産業対策特別委員会陳情
29日	小諸市・東御市議会議員研修会

人権擁護委員再任

今泉 叡子 さん

議会は、城の前の今泉叡子さんの人権擁護委員再任に同意しました。
任期は平成18年1月1日から3年です。

請願・陳情

◆30人学級の早期実現、教職員定数を求める意見書提出に関する請願書	▽請願者 東御市教職員組合	▽紹介者 山崎美喜子議員	▽審議結果 不採択
◆長野県独自の30人規模学級の小・中全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願書	▽請願者 東御市教職員組合	▽紹介者 山崎美喜子議員	▽審議結果 不採択
◆「教育基本法の改定でなく、その理念の実現を求める意見書」の採択を求める陳情	▽陳情者 新日本婦人の会東御支部		
◆「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書	▽請願者 東御市教職員組合	▽紹介者 山崎美喜子議員	▽審議結果 継続
◆「誰もが安心して利用できる介護保険制度への改善を求める請願書」	▽請願者 新日本婦人の会東御支部		
▽請願者 上小社会保障推進協議会			
▽紹介者 小山義明			
▽審議結果 不採択			
◆安全・安心の医療制度の確立を求める陳情書	▽陳情者 長野県社会保障推進協議会、長野県医療労働組合連合会		
▽審議結果 不採択			
◆新張区横堰・熊沢地籍における宗教法人タイ国タンマガイ寺の活動に対する反対決議を求める陳情	▽陳情者 新張区タイ国タンマガイ寺院対策委員会		
▽審議結果 不採択			
◆高齢者虐待防止法の制定を求める意見書の採択を求める陳情	▽陳情者 人にやさしい地域づくりの会		
▽審議結果 採択			
◆人工透析患者の送迎サービスの実施に關しての陳情	▽陳情者 白井英世		
▽審議結果 採択			
◆透析医療の充実に関する陳情	▽陳情者 白井英世		
▽審議結果 採択			

第3回定例会は

9月上旬に開催予定です。
詳しくは議会事務局まで
お問い合わせ下さい。



連絡先 ☎64-5810（議会事務局）

私の一言

オラホはいいところ



関 和一さん(中八重原)

「雨が降らなくて困りやしたな」
「今年はイモ（じゃがいも）やなんか、
岡ものが大ちがいいで、アスバラなんか、
昨年の半分しか出ないが、何時になっ
たら降りやすかな……」

「大正十三年の大目焼けは、もう十
日早く雨があれば稲の穂が出たのにと
親父が話したが、オラホ（中八重原）
は田の水は心配なくて良うごわしたな
……」

私達八重原は昔から常習的に水不足
地帯であり、したがって水の配分は水
稲によって配分し個人の管理責任とな
りました。また水の余裕があると開田
し溜池を作り開発されてきました。

日照りが続くと、それは大変。水路
と水弁の管理、夜を徹して我田引水に
努め精神的負担は大きいものでした。

昭和五十年代には水田の基盤整備が
出来、水路が完備しました。また平成
に入り深井戸を二本掘り、溜池を作り
水源確保され配水計画が画期的方法に
変りました。そして通常は自由配水と
し、水田に水が不足になりますと、管
理配水とし効率の運用に変わります。

土地改良区から、有線放送で、組合

員に知らされ、大きな赤旗が各所に立
てられます。組合員は組の総代に不足
の旨を有線でお願ひします。赤い小旗
を水の必要の水田に立てる。水管理者
は必要量が水田に入ると赤旗を倒す。

ここに先祖以来の難問、大正十五年
から数えて八十年の大干ばつと精神的
ストレスもなく乗り越えられることは
土地改良区の役員として多くの人達が
多年にわたって、何時の日か来る干ば
つに備えた知恵が実り、昔を想えば夢
のようです。

ローマは一日にして成らず。

かつて、

干ばつ対策
に議員諸氏
とともに対
応したこと
を思い出し
つつ本文を
記した。三
五度九分の
暑い日に記
す。



あとがき

市内に新しい市民まつ
りの歌が毎日流れていま
す。しげんに皆の笑顔が感
じられ、優しい心に包まれ
ます。そして軽やかなリズ
ムに心もはずみます。

おどりの練習も各地区
で盛り上がりつつあります。保
育園児が可愛い手で握
手のポーズを決めています。

世の中、自然災害、非人
道的事件、テロなどの暗い
ニュースが多い中、この歌
の優しさと元気で明るい
東御市づくりに励んでい
きましょう。

「議会だより」の方へも
建設的な質疑、ご意見など、
どんどんお寄せ下さい。

（山岸）

広報委員

山岸 淳子 長越 修一
依田 俊良 石川 好一
柳澤 旨賢 堀 高明